

# スミセイVitalityカップJVA第45回全日本バレーボール小学生筑後地区大会

## 競技・審判上の注意

R7.6.1

- 1 競技は、2025年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則及び小学生競技規則によって行います。
- 2 6人制競技規則に則り、プロトコールに従って試合を進行します。  
(試合進行のアナウンス・呼出等は一切行いません。各チームで試合順、審判順等を確認して下さい。)
- 3 公式練習については、各チーム1試合目のみ3分間とします。但し両チーム合意の場合は、6分間の合同練習が出来ます。各チーム2試合目以降は、6本程度のラリーを行って下さい。
- 4 試合間は10分とします。試合が終了したチームは、すぐにベンチをあけて下さい。
- 5 監督・コーチ・マネージャーは、必ず左胸部に規定のマークを付けて下さい。  
※ベンチスタッフの1名以上は、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会(一次・二次のいずれか)を受講した者、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1～4のいずれかの資格を持っている者、試合時にはその証明書等を胸に下げること。  
また、チームスタッフの服装は、必ずチームで統一されたものを着用して下さい。  
(マネージャーが子供の場合はその限りではありません。)
- 6 審判は相互審判です。各チームで審判を行って下さい。又、選手が行う線審、点示についても指導をお願いします。(試合順・審判順等は、組合せ表に記載しています。)
- 7 主審・副審は必ず大人のチームスタッフで行って下さい。
- 8 主審は必ずレフェリーウェアを着用して審判を行って下さい。
- 9 ベンチでの監督の座位は、記録席に最も近い場所に位置して下さい。
- 10 監督は、タイムアウトの要求時は副審に向かって公式ハンドシグナルを明確に行い、確実に要求して下さい。  
下さい。
- 11 ラリー中は、ベンチにいる監督・コーチ・マネージャーや交代競技者は原則として座っていて下さい。  
その場に立ち上がっての声援や指導は認められません。  
ただし、監督はラリー中以外は、コート上の選手に対して指示を与える為に一時的にベンチを離れることができます。(監督席からフリーゾーンまでの間)
- 12 ゲーム中は、ベンチ内の競技者は着席するかウォームアップエリアに位置して下さい。みだりにベンチを離れてはいけません。指導者は周知させて下さい。
- 13 アウト・イン等の審判に対する抗議は、一切受け付けません。特に子供の線審の判断に対するベンチ・応援席を含めた抗議は、一切止めて下さい。
- 14 メガホンの使用は、応援席のある行政体育館に限ります。ただし、通常サイズのメガホンのみです。
- 15 **会場使用のマナーをよろしくお願いします。**
  - ①控選手・保護者の節度ある応援
  - ②指定場所以外での喫煙禁止
  - ③ごみの持帰り
  - ④体育館内のコンセントの使用禁止
  - ⑤トイレ使用方法
  - ⑥小さい子供さんから目を離さない事